



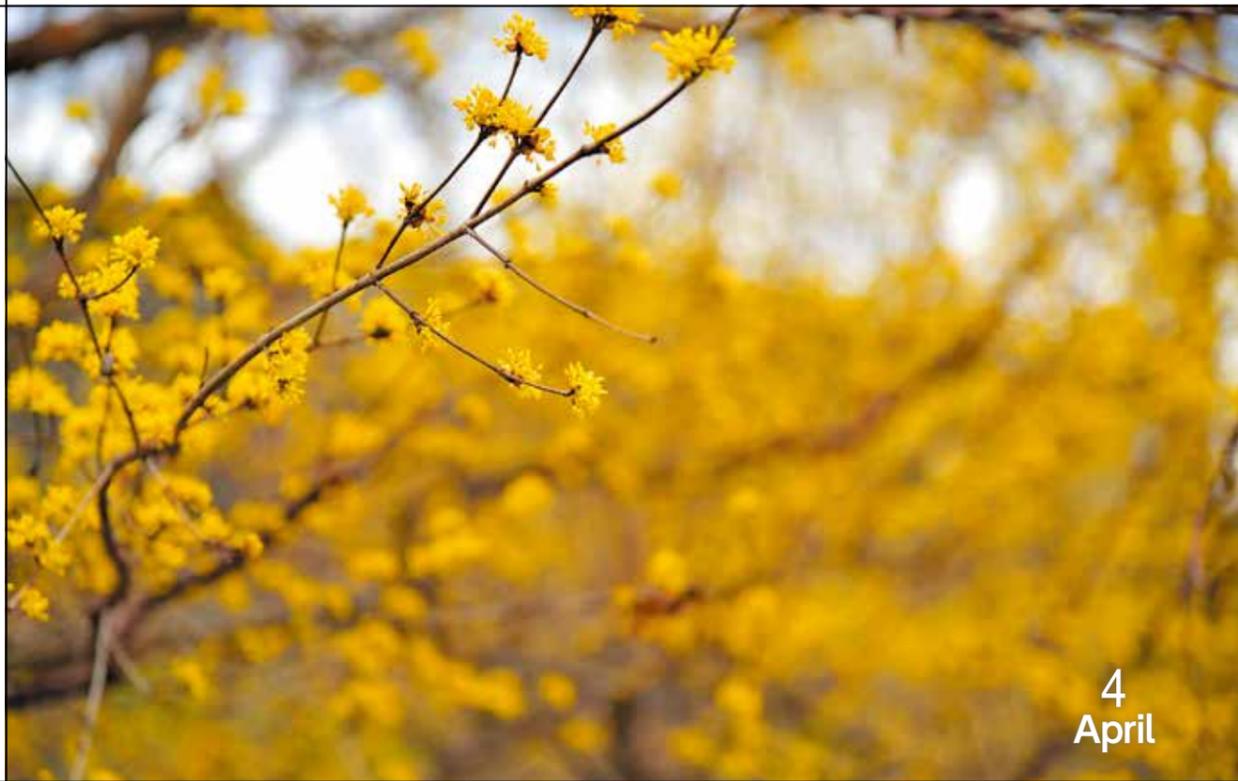
手話言語で会話する小林忍さん（保原町）

【特集】

手話で想いを伝えよう

手話への理解と普及を目的とした伊達市手話言語条例の制定から3年。手話は身近になっただろうか？
聞こえる人も、聞こえない人も安心して暮らすために。手話のこと、ろう者のことを、考えてみよう。

社会福祉課障がい福祉係 ☎575-1274



4 April

春到来（やながわ希望の森公園）



CONTENTS - 目次 -

- 2 目次、人口と世帯
- 3 **特集 手話で想いを伝えよう**
- 6 NEWS HEADLINE 65歳以上のワクチン接種 ほか
- 8 市役所の組織が変わります
- 10 だてなび 軽自動車税（種別割）納期限は5月31日 ほか
- 16 市税などの納期
- 17 狂犬病予防注射
- 18 児童手当などのご案内
- 19 Kids Station / 乳幼児健診・相談会
- 20 まちのキラリ 玉鈴醤油株式会社代表取締役社長 鈴木利幸さん
- 21 「#いいないだて」で投稿しよう インスタグラム
- 22 ぶらりあぶ急の駅 「やながわ希望の森公園前駅」
- 23 まちかど ZOOM UP 市内中学校で卒業式 ほか
- 24 健康通信 「生活習慣病を予防しよう！」
- 休日当番医
- 26 水道修理事番表 / 手話でコミュニケーション
- 暮らしのサポーターコーナー
- 27 国際交流員の活動日誌 「オンライン大学教育」
- ふる里再発見 「郷土の誇り 大相撲関取信夫山」
- 28 市長コラム 「伊達市の魅力とは！」



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



人口と世帯

令和3年3月1日現在の住民基本台帳登録人口・世帯数

人口・世帯数		前月比
人口	59,073人	-51
男	28,788人	-27
女	30,285人	-14
世帯数	22,885世帯	-7

※住民基本台帳登録人口は住民基本台帳に登録された人口であり、直近の国勢調査人口を基本に算出した現住人口とは差があります。



祝卒業！最高の仲間

コロナ禍で修学旅行や中体連大会の中止と、学校行事の楽しい思い出や目標としてきたものがなくなり、想像するだけでとても辛かったと思います。旅立ちを迎え、中学生生活を締めくくる笑顔の奥には、逆境を乗り越え成長した姿を感じました。

〔撮影日〕3月12日
〔撮影地〕霊山中学校

市公式 Instagram



市公式 YouTube



市公式 ウェブサイト



市公式 SNS アカウント 「福島県伊達市」



「電話リレーサービス」を利用して、手話通訳者とタブレットで会話する

聞こえない生活とは

目 覚まし時計やインターホン、家電のお知らせ音など、日常は音にあふれています。障がいがない人にとって何気ない日常でも、障がいがある人にとっては、その一つ一つに苦労します。家の中では、家族の話に入れない、子どもの泣き声に気づけないことなどに困り、家の外でも病院で名前が呼ばれたことに気づかない、店員の問いかけが分からないことなどに困ります。見かけでは耳が聞こえないことが伝わらず、困っていても周りの人に気づいてもらいにくい障がいです。

手話は「言語」

聴 覚障がい者に伝える方法として、筆談や口話（口の動きで言葉を伝える方法）がありますが、時間がかかったり、確実に読み取れなかったりします。

一方、手指や表情を使って視覚的に訴える手話は、聴覚障がい者にも安心して意思疎通手段であり、声に出して交わす言語と同じです。

ろう者（日常生活で手話を母語として使う人）は福島県におよそ700人います。市では、ろう者の皆さんが安心して生活できるように、平成30年に手話言語条例を定め、支援や手話の普及に努めています。

聞こえる人と
聞こえない人を
手話がつなぐ

表現してみよう すぐ使える手話

簡単なあいさつでも、手話が加わると気持ちはグッと伝わりやすくなります！ポイントは、目と目を合わせて、表情豊かに気持ちを伝えること。まずはやってみましょう！

おはよう

①グーにした左手を顔の横で下にずらす
②両手人差し指でおじぎ



ありがとう

右手の上に左手を垂直に乗せて、軽く跳ね上げる



楽しい

胸の前で両手を互い違いに上げ下げする



がんばる がんばれ

グーにして両手同時に2回上げ下げする



なかま

握手をするように胸の前で手を握る



話を聞く 手話を必要とする人



伊達市聴力障害者会
会長 佐野 誠 さん

手 話言語条例が制定される以前は、市役所の手続きなどは筆談がほとんどで、時間がかかる上に内容が分からなくて困ることがありました。今では、災害時や急な用事でも設置通訳者に通訳を頼めるので安心感があります。また、

挨拶だけでも手話を

伊達市聴力障害者会が立ち上がり、出前講座などの講師を行うようになったことや、市長記者会見時の通訳で市の情報を得られるようになったのもうれしいです。少しずついいので、今後はさらにろう者と手話への理解が増えることを期待しています。例えば手続きに行ったとき、あいさつだけでも、手話で会話ができたらいいと思います。手話ができなくても、身振りや表情で伝わるものがあります。伝えようとしてもらえるだけで、ろう者はうれしいのです。

支援する人

VOICE★ 仕事でろう者と接する機会があり、勉強したいと思っていました。ろう者の皆さんは表情が豊かでとても明るく素敵です。一緒に活動できたらと思います。こどもたちは手話をすぐ覚えてくれます。小さいうちから手話に触れる機会をもっと作れたらいいなと思います。



手話奉仕員
おおし じゅんこ
大橋 淳子 さん

手話があちこちで見られるまちへ

VOICE★ 手話を習ってから、テレビを見ていても手話でどう表すのか確認するようになり、日常に手話がある感覚が身につきました。普段の生活に手話が入ってくると、さらに広まると思います。こどもから大人まで年齢に関係なくあちこちで手話が見られるまちになってほしいです。



手話奉仕員
たかやま ふみこ
高山 文子 さん

手話奉仕員 養成講座 参加者募集中

対 市内在住 18 歳以上または市内通勤者で、初めて手話を学ぶ人 **日** 5～12月、毎週⑧18時30分～20時
申 4月23日⑨までに社会福祉課（☎575-1274）か各総合支所にお申し込みください。 **料** 無料

豊かな共通言語

手話は静かな身振り手振りではありません。例えば雨の表現。しとしととザアザアでは、手を動かす速さや表情は全く違います。手の動きの強弱や表情であらゆる感情を表現できる情緒豊かな言語であり、聞こえる人と聞こえない人をつなぐ確かな共通言語です。人と会話する楽しさは誰しも同じです。大切なのは理解したい、伝えたいと思う気持ち。「相手に伝える」ことに集中し、簡単な手話から挑戦してみませんか。



粟野幼稚園での出前講座（平成30年度）

学 校や元気づくり会など、依頼があった団体には手話を教える出前講座を実施しています。この3年間で80件、述べ3000

誰でも気軽に、出前講座

切です。よう情報保障することが大切です。

広 く手話を知ってもらうために「手話でコミュニケーション」の動画を市公式ユーチューブで配信しています。季節の話題など毎月違うテーマについて会話形式で進みます。広報紙と連動して配信しています。（26ページ参照）

動画で手話に親しむ

手話奉仕員が活躍

成27年に始まった手話奉仕員養成講座は、これまでに91人が受講しました。講座を受けた人を対象に手話奉仕員への登録制度も始まり、現在23人が登録されています。出前講座のサポートなどを通して、ろう者の社会参加の後押しと手話の普及に努めています。

伊達小6年生卒業式で挑戦

3月23日⑩に行われた伊達小の卒業式で6年生75人が手話に挑戦しました。表現したのは「旅立ちの日」。コロナ禍の卒業式、歌うかわりに手話で感謝の気持ちを伝えようと6年生の担任が発案しました。3月9日⑨の練習をのぞくと真剣な眼差しで練習する子どもたちの姿がありました。あいまいな部分は手話通訳者に質問し、友だちと確認しあいながら、何度も繰り返し、思いが伝わる手話を目指していました。



伊達小6年
うしいえ けい
氏家 慧 さん

VOICE★ 最初は難しかったけどやってみたら楽しかったです。しゃべれなくても動きで表現できるところがすごいと思います。きちんと伝わるように一つ一つの手話をはっきり表し、最後なので、みんなで気持ちを合わせたいと思います。

挑戦してみよう 手話で歌う



まずは知ろう 広まる手話

聞こえる人の当たり前をろう者の皆さんの当たり前にするために、市が取り組んでいること。

手話通訳者が常駐

例制定と同時に、社会福祉課に手話通訳者が設置されました。病院受診時や学校行事などに手話通訳者を派遣したり、市のイベントや市長記者会見

などで通訳をしています。医療機関の予約など、電話で連絡を取りたい用事がある時に手話通訳者が仲介する「電話リレーサービス」や、出先からテレビ電話などですぐに手話通訳者につながる「遠隔手話サービス」も行っています。ろう者の皆さんが聞こえる人と同様に社会生活ができるよう情報保障することが大切です。



周りの話が聞こえない体験をする手話奉仕員養成講座の参加者。ろう者の生活や気持ちを知る講義もある。